

J A 金山の現況

2017年

平成 29 年 9 月期 半期開示

平成 29 年 11 月

金山農業協同組合

平成 29 年 9 月期 半期開示

金山農業協同組合

1. 地域貢献の全般に関する事項

○ 協同組織の特性

当組合は、最上郡金山町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営される協同組合組織であり、地域農業の活性化に資することを目的とした地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助けあいを通じて社会貢献に努めています。

○ 組合員数、出資金

(単位：人、百万円)

	平成 29 年 9 月末	平成 29 年 3 月末	増 減
正組合員数	958	961	△3
個人	958	961	△3
法人	-	-	-
准組合員数	441	440	1
個人	431	430	1
法人	10	10	0
合 計	1,399	1,401	△2
出資金	295	295	-

2. 地域からの資金調達状況

○ 貯金残高

(単位：百万円)

	平成 29 年 9 月末	平成 29 年 3 月末	増 減
流動性貯金	2,562	2,649	△87
定期性貯金	3,731	3,755	△24
その他の貯金	8	4	4
計	6,301	6,408	△107
譲渡性貯金	-	-	-
合計	6,301	6,408	△107

注1) 流動性貯金=当座貯金+普通貯金+貯蓄貯金+通知貯金

注2) 定期性貯金=定期貯金+定期積金

○ 貯金商品

貯金の種類	仕組みと特色	期 間	預入単位
普通貯金	いつでも出し入れ自由、サイフがわりにご利用ください。	期間の制限はありません	1円以上
当座貯金	手形・小切手の決済口座としてご利用ください。	期間の制限はありません	1円以上
通知貯金	2日前までの連絡により引き出しができる貯金で、金利が有利に設定されております。まとまった資金の短期運用にご利用ください。	7日間以上	5万円以上
期日指定定期貯金	利息は1年毎の複利計算。預け入れから1年たてば、1ヶ月前の通知でいつでも満期日を指定でき、元金の一部(1万円以上)の引き出しができます。	最長3年 (据置期間1年)	1千円以上 300万円未満
自由金利型定期貯金(M型) (スーパー定期)	1千円からの預入で、300万円以上なら一層有利な利率となります。個人のご利用ならば、半年複利でさらに有利になります。	1ヶ月以上 5年以内	1千円以上
自由金利型定期貯金	土地の売却代金、退職金など、まとまった余裕金の運用に最適な定期貯金です。	1ヶ月以上 5年以内	1千万円以上
変動金利定期貯金	預入の金利が、金融情勢に合わせて6ヵ月毎に変わる定期貯金です。金利上昇時には高利回りが期待できます。	3年	1千円以上
積立定期貯金	計画的な資金づくりに最適です。	積立期間+据置期間3ヵ月で、6ヵ月以上5年以内	1回当りの積立額 1千円以上
財形貯金(スーパー定期貯金5年型) (年金)(住宅)	給与天引きで、利子税が優遇されます。退職後の資金造成に最適な貯金です。	3年以上	1回当りの積立額 1千円以上
定期積金	ライフサイクルに合わせ、コツコツ積み立てていくのに最適です。目的に合わせて、掛け金、期間が選べます。	6ヵ月以上 60ヶ月以内	1回当りの積立額 1千円以上
譲渡性貯金	短期の資金運用に最適です。期間内に他へ譲渡し換金することもできます。	2週間以上 2年以内	5千万円以上

3. 地域への資金供給状況

○ 貸出金残高

(単位：百万円)

	平成29年9月末	平成29年3月末	増減
組合員	2,052	1,965	87
地方公共団体	77	77	0
その他	246	268	△22
合計	2,375	2,310	65

○ 制度融資取扱い状況

(単位：百万円)

	平成29年9月末	平成29年3月末	増減
農業近代化資金	8	8	0
農業経営負担軽減支援資金	-	-	-
畜産特別資金	-	-	-
中山間地域活性化資金	-	-	-
特定農産加工資金	-	-	-
その他	7	7	0
合計	15	15	0

○ 融資商品

ご融資の相手先	資金名
農業者向け資金	農業近代化資金 新農業振興資金 農業経営改善促進資金 ほか
個人向け資金	各種ローン 住宅金融公庫資金 山形県持ち家住宅建設資金 ほか

4. 文化的・社会的貢献に関する事項

○ 文化的・社会的貢献に関する事項

- ・毎年開催している「農協まつり」には、町内はもとより最上地域の身障者や親の手をつなぐ会を招待し、バザーの取組み等福祉支援活動を積極的に行っています。
- ・JAグループ主催による食や交通安全に関する図画・作文コンクール・書道コンクールなどに取り組んでいます。
- ・管内の小学校を対象に、食の大切さについて学んでもらうため、『学校田』、『学校給食』へ支援を行っております。
- ・地域の中学校、高等学校が総合学習の時間に取り組んでいる職場体験学習に協力しています。仕事を通じての苦勞や喜びを体験してもらっています。
- ・食の安全を確保するため、生産履歴記帳の実践とGAP(農業生産工程管理)により、ポジティブリスト制度への対応などに積極的に取り組んでいます。
- ・AED(自動体外式除細動器)を信用窓口に設置し、いざというときの人命救助に備えています。
- ・農家より排出される農業用廃プラスチック類を定期的に回収し、環境保全に努めています。

○ 利用者ネットワーク化への取組み

年金受給者友の会を対象としたグラウンドゴルフ大会を毎年開催しており、組織の活性化と会員の健康活動に役立てています。

また、食材虹の会では、食材を通して食の安全・安心について理解を深めながら、会員の健康を考えた活動に取り組んでいます。

○ 情報提供活動

広報誌《JAかねやま》は、組合員とJA・地域を結ぶコミュニティ広報Familyと題して発行しています。組合員は勿論のこと、地域の情報誌として親しまれております。

系統組織の取組みについては、渉外活動を通して情報提供活動を行なうとともに、各種イベントの実施については、職員による一日総員外務日を設け、広く地区内にお知らせをしております。

また、稲作農家のための『稲作速報』の発行により、作業情報の提供として重宝されています。

広報誌《JAかねやま》と『稲作速報』は当JAのホームページにも掲載しております。アドレスは、<http://www.ja-kaneyama.jp/>になりますのでご利用下さい。

○ 店舗体制

(平成29年9月末 現在)

店舗名	住所	電話番号	ATM設置台数
本所	金山町大字金山 456-30	0233-52-2011	1台

(店舗外ATM設置台数 0台)

5. 金融再生法開示債権(単体)

(単位：百万円)

債権区分	平成29年9月末	平成29年3月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	72	72	0
危険債権	86	86	0
要管理債権	—	—	—
正常債権	2,222	2,157	65
合計	2,380	2,315	65

平成29年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

- 1 各債権区分額は、平成29年3月末時点の債権額を基準としている。
- 2 平成29年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更している。

6. 単体自己資本比率

平成29年9月末(推計値)	平成29年3月末
22%程度	22.38%

9月末の単体自己資本比率(推計値)は、平成29年3月末の自己資本額、信用リスク・アセット額、オペレーショナル・リスク相当額を基準に、9月末までの資産増減から推計した信用リスク・アセット増減額を、平成29年3月末の信用リスク・アセット額に加減し算出しています。

7. 主要勘定の状況(前年度9月末・3月末、当年度9月末)

(単位：百万円)

	平成28年9月末	平成29年3月末	平成29年9月末
貯金	6,296	6,408	6,301
貸出金	2,478	2,310	2,375
預け金	3,733	4,210	3,815
有価証券	—	—	—

8. 有価証券等時価情報

○ 有価証券及び金銭の信託

当JAでの取扱実績はありません。

以上